

*それぞれの単元の学習に生かせる既習事項はどのようなことか、それぞれの単元で学んだことがその後の学習でどのように生かせるのか、参考にしてください。
*それぞれの単元に対応する「7 小学校」「8 中学校」のページが示してあります。

(2) 歴史的内容についての学習

小学校 3・4年生

p.65~67

(5) 地域の人々の生活

について、

ア 古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子

イ 地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事

ウ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例

を、見学、調査したり年表にまとめたりして

調べ、人々の生活の変化や人々の願い、地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心

を考えるようにする。

小学校 6年生

p.90~99

(1) 我が国の歴史上の主な事象

について、

人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財、資料などを活用して

歴史を学ぶ意味

を考えるようにするとともに、

自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働き

について理解と関心を深めるようにする。

ア 狩猟・採集や農耕の生活、古墳

イ 大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子、貴族の生活

ウ 源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦い

エ 京都の室町に幕府が置かれたころの代表的な建造物や絵画

オ キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国

カ 歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学

キ 黒船の来航、明治維新、文明開化など

ク 大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展など

ケ 日華事変、我が国にかかわる第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピックの開催など

について調べ、大和朝廷による国土の統一の様子

について調べ、天皇を中心とした政治が確立されたことや日本風の文化が起こったこと

について調べ、武士による政治が始まったこと

について調べ、室町文化が生まれたこと

について調べ、戦国の世が統一され、身分制度が確立し武士による政治が安定したこと

について調べ、町人の文化が栄え新しい学問が起こったこと

について調べ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたこと

について調べ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したこと

について調べ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し国際社会の中で重要な役割を果たしてきたこと

が分かること。その際、神話・伝承

が分かること。

が分かること。

が分かること。

が分かること。

が分かること。

が分かること。

が分かること。

が分かること。

に関心をもつこと。

中学校 歴史的分野

p.140~142

(1) 歴史のとらえ方

ア 我が国の歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりするなどの活動

イ 身近な地域の歴史を調べる活動を通して、地域への関心を高め、地域の具体的な事柄とのかかわりの中で我が国の歴史

を通して、時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲

を高め、受け継がれてきた伝統や文化への関心

を高めるとともに、年代の表し方や時代区分についての基本的な内容

を高め、歴史の学び方を身に付けさせる。

ウ 学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動

を通して、各時代の特色

を捉えさせる。

(2) 古代までの日本

p.143~146

ア 世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷による統一と東アジアとのかかわりなど

を通して、世界の各地で文明が築かれ、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。

イ 律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治など

ウ 大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族の政治が展開したことを理解させる。

(3) 中世の日本

p.147~148

ア 鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係、応仁の乱後の社会的な変動など

を通して、武家政治の特色を考察させ、武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接なかかわりがみられたことを理解させる。

イ 農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、禅宗の文化的な影響など

ウ 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。

(4) 近世の日本

p.149~152

ア 戦国の動乱、ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開など

を通して、近世社会の基礎がつけられていったことを理解させる。

イ 江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立及び農村の様子、鎖国下の対外関係など

ウ 江戸幕府の政治の特色を考察させ、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。

ウ 産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなど

を通して、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解させる。

エ 社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなど

を通して、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解させる。

(5) 近代の日本と世界

p.153~161

ア 欧米諸国における市民革命や産業革命、アジア諸国の動きなど

を通して、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。

イ 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化など

ウ 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正など

エ 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展など

を通して、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。

オ 第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化など

カ 経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活など

(6) 現代の日本と世界

p.162~164

ア 冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰など

を通して、第二次世界大戦後の諸改革の特色を考察させ、世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解させる。

イ 高度経済成長、国際社会とのかかわり、冷戦の終結など

ウ 我が国の経済や科学技術が急速に発展して国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解させる。

高等学校 日本史A

(1) 私たちの時代と歴史

(2) 近代の日本と世界

(3) 現代の日本と世界

ア 近代国家の形成と国際関係の推移

イ 近代産業の発展と両大戦をめぐる国際情勢

ア 現代日本の政治と国際社会

高等学校 日本史B

(1) 原始・古代の日本と東アジア

(2) 中世の日本と東アジア

(3) 近世の日本と世界

(4) 近代日本の形成と世界

(5) 両世界大戦期の日本と世界

(6) 現代の日本と世界

ア 歴史と資料

イ 日本文化の黎明と古代国家の形成

ウ 古代国家の推移と社会の変化

ア 歴史の解釈

イ 中世国家の形成

ウ 中世社会の展開

ア 歴史の説明

イ 近世国家の形成

ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容

ア 明治維新と立憲体制の成立

イ 国際関係の推移と立憲国家の展開

ウ 近代産業の発展と近代文化

ア 政党政治の発展と大衆社会の形成

イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会

ウ 第二次世界大戦と日本

ア 現代日本の政治と国際社会

イ 経済の発展と国民生活の変化

ウ 歴史の論述

高等学校 世界史A

(1) 世界史へのいざない

(2) 世界の一体化と日本

(3) 地球社会と日本

ア 自然環境と歴史

イ 日本列島の中の世界の歴史

ア ユーラシアの諸文明

高等学校 世界史B

(1) 世界史への扉

(2) 諸地域世界の形成

(3) 諸地域世界の交流と再編

(4) 諸地域世界の結合と変容

(5) 地球世界の到来

ア 急変する人類社会

イ 世界戦争と平和

ウ 三つの世界と日本の動向

エ 地球社会への歩みと課題

オ 持続可能な社会への展望

ア 自然環境と人類のかかわり

イ 日本の歴史と世界の歴史のつながり

ウ 日常生活にみる世界の歴史

ア 西アジア世界・地中海世界

イ 南アジア世界・東南アジア世界

ウ 東アジア世界・内陸アジア世界

エ 時間軸からみる諸地域世界

ア イスラーム世界の形成と拡大

イ ヨーロッパ世界の形成と展開

ウ 内陸アジアの動向と諸地域世界

エ 空間軸からみる諸地域世界

ア アジア諸国の繁栄と日本

イ ヨーロッパの拡大と大西洋世界

ウ 産業社会と国民国家の形成

エ 世界市場の形成と日本

オ 資料からよみとく歴史の世界

ア 帝国主義と社会の変容

イ 二つの世界大戦と大衆社会の出現

ウ 米ソ冷戦と第三世界

エ グローバル化した世界と日本

オ 資料を活用して探究する地球世界の課題